

令和5年3月22日

**雲 仙 市**

担当課	総務部 人事課
担当者	課長補佐 林田貴光
電 話	0957-38-3111
F A X	0957-38-3514

**「令和5年第1回雲仙市議会定例会に追加上程する議案」について**

このことについて、現在開会中の雲仙市議会定例会に、別紙のとおり議案を追加して上程しますのでお知らせいたします。

記

- 1 議案件数 2件
- 2 上 程 日 令和5年3月22日（水）
- 3 送付枚数 6枚（この用紙を含む。）
- 4 お 願 い 事業の詳しい内容のお問い合わせは、事業担当課へお願いいたします。

令和5年第1回雲仙市議会定例会提出議案一覧表（追加）

議案番号	事 件 名
議案第23号	令和4年度雲仙市一般会計補正予算（第9号）案について
議案第24号	令和5年度雲仙市一般会計補正予算（第1号）案について

令和5年第1回雲仙市議会定例会提出議案（追加）説明資料

---

議案第23号 令和4年度雲仙市一般会計補正予算（第9号）案について  
(財務部 財政課)

補正前予算額 32,901,481 千円

補正予算額 49,328 千円

---

補正後予算額 32,950,809 千円

---

議案第24号 令和5年度雲仙市一般会計補正予算（第1号）案について  
(財務部 財政課)

補正前予算額 29,800,272 千円

補正予算額 231,950 千円

---

補正後予算額 30,032,222 千円

---

一般会計(7 商工費)

2 産業と交流

新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業

●事業目的

新型コロナウイルス感染症等の影響により、売上高等が減少し、資金繰りの悪化が懸念される市内事業者が、資金を調達しやすい環境を整備する。

●事業主体 新型コロナウイルス感染症関連資金に係る融資を受ける事業者

●補正の理由 新型コロナウイルス感染症等の影響により、売上高等が減少する事業者が多く出ており、市内事業者の資金繰り悪化に早急に対応するため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
69,106	49,328	118,434

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
49,328					49,328	積立金 49,328
(118,434)	(30,154)			(32,025)	(56,255)	
(財源割合)	(25%)			(27%)	(48%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ①事業内容：新型コロナウイルス感染症関連資金に係る利子、保証料の補給を3年間実施する。  
②補正内容：令和5年度以降に交付する補助金の財源となる基金への積立金について、不足額を補正する。

●事業担当課 観光商工部 商工労政課

一般会計(4 衛生費)

1 暮らしと安心

新型コロナウイルスワクチン接種事業【新規】

●事業目的

国の方針に基づき、新型コロナウイルスワクチンの接種体制整備を行い、ワクチン接種を実施すること目的とする。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国の方針に基づき、新型コロナウイルスワクチンの令和5年度追加予防接種を開始する必要があるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	211,392	211,392

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
211,392	211,383			7	2	報酬 8,424
(211,392)	(211,383)			(7)	(2)	職員手当等 5,088
(財源割合)	(100%)					需用費 1,605
						役務費 8,660
						使用料及び賃借料 100
						委託料ほか 187,515

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ・ 予防接種方法・・・個別接種(医療機関等)、集団接種(接種会場)
- ・ 接種時期及び接種対象者
  - ①令和5年5月～8月: 医療従事者、高齢者(65歳以上)、基礎疾患を有する者等
  - ②令和5年9月～12月: 初回接種を完了した5歳以上の市民
- ・ 接種費用・・・無料

●事業担当課 健康福祉部 健康づくり課

一般会計(7 商工費)

2 産業と交流

新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業

●事業目的

新型コロナウイルス感染症等の影響により、売上高等が減少し、資金繰りの悪化が懸念される市内事業者が、資金を調達しやすい環境を整備する。

●事業主体 新型コロナウイルス感染症関連資金に係る融資を受ける事業者

●補正の理由 新型コロナウイルス感染症等の影響により、売上高等が減少する事業者が多く出ており、市内事業者の資金繰り悪化に早急に対応するため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
24,710	20,558	45,268

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
20,558				20,558	0	負担金、補助及び交付金 20,558
(45,268)				(45,268)		
(財源割合)				(100%)		

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ①事業内容：新型コロナウイルス感染症関連資金に係る利子、保証料の補給を3年間実施する。  
 ②補正内容：令和5年度に交付する補助金について、不足額を補正する。

●事業担当課 観光商工部 商工労政課